

## 会議結果のお知らせ

### 1 開催した会議の名称

令和3年度第2回大分県立図書館協議会

### 2 開催日時

令和3年8月26日（木）13:30～14:30

### 3 開催場所

大分県立図書館 3階 特別会議室

### 4 出席者（10名中6名出席）

#### (1) 委員

古後委員長、大塚委員、川原委員、富高委員、長尾委員（ZOOM）、淵委員（ZOOM）

#### (2) 事務局

宮迫館長、内田副館長、森山副館長兼学校・地域支援課長、  
浜松総務企画課長、増本サービス課長、宗資料管理担当総括

### 5 公開、非公開の別

公開

### 6 傍聴人数

なし

### 7 議題及び結果

#### (1) 議題

##### (議事)

ア 大分県立図書館重点目標の達成状況について

イ その他大分県立図書館重点目標の達成状況について

#### (2) 結果

##### (議事)

ア 事務局から説明 了承

イ 事務局から説明 了承

### 8 主な審議内容及び会議録の概要

議題（1）について、事務局から以下の資料に基づき、説明を行い、承認を得た。

- ・資料1：令和2年度基本方針及び重点目標

- ・資料2：大分県立図書館運営の状況に関する評価

主な委員意見、事務局回答は以下のとおり。

●委員

資料2の「1 県民の読書活動推進」の入館者数が前年比の61%と記載されているが、前年比39%減であったと記載する方が印象としてよいと思う。

○事務局

そのように記載を修正したい。

議題(2)その他として、「コロナ禍での運営」について、事務局から以下の資料に基づき、説明を行った。

- ・当日配付資料：コロナ禍での運営 新たな日常への模索

主な委員意見、事務局回答は以下のとおり。

●委員

評価指標については、県長期計画等との兼ね合いもあり、すぐには変更できないかもしれないが、入館者数を指標としてC評価となっている。入館者数よりも利用者数で評価する方が適切ではないか。指標のあり方を考えていただき、非来館型サービスを進めていただきたい。

また、県立図書館の場所がわかりにくい。環境の良さ、蔵書の多さ、職員の対応の良さがあり、非来館型サービスとともに、図書館を来やすい場所へすることの努力は継続してもらいたい。

○事務局

指標については悩んでいるところ。県の計画上の指標と、計画の中で我々の仕事を理論化していくことを分けて考えてもいいと思っている。

図書館の場所については、特に高速道路からの標識がない。できるかぎり小学校や中学校の方に来てもらいたいと考えており、来ていただけるよう努力をしていきたい。

●委員

すばらしい施設であり、面白い知恵を出して売り込めば、利用者は増えると思う。

●委員

ある市町村の事業評価では、コロナ禍のなかで評価不能という整理をしているところもある。単年度の特異な状況に合わせて評価軸を変えるのもどうかと思う。厳しい評価を付ける場合は、理由等を一言追記することも手法としてある。

○事務局

委員の意見のとおり、分析とそれを踏まえたうえで次の行程へ進むことが大事。

●委員

令和2年は4月1日から5月10日まで休館となっている。開館日数が290日で前年と同じということだが、休館日との整合性はとれているのか。

○事務局

令和2年3月、4月から5月に休館をしているので、年度比較では開館日数は変わらない。

9 問い合わせ先

担当課 大分県立図書館総務企画課

電話番号 097-546-9977